

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			セラピーマットやカーペットを敷き、身体が不自由な利用児も怪我をしないように工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員の人数により利用児の人数を調整している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		簡易ベッド付きの障がい者用トイレを設備しているが、処置の際のカーテンがなかったり、バギーを利用している利用児には入り口が狭い等、課題がある。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			療育終了後、記録を取って職員間で共有する時間を設けている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			必要に応じて適宜実施し、活用している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				今後、ホームページ等に公開する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				今後、ホームページ等に公開する。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年度初めに職員研修会を実施したり、地域で開かれる講習会等に参加している。
適切な支援	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに計画とフィードバックを実施し、利用者のニーズに添った計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			療育時間外に休日運営に向けて製作の準備や外出の企画をしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			可能な限り同じ活動にならず、それぞれの利用児が均等に体験できるように工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			宿題支援、制作、外出などの活動を運営時期に応じて設定している。

の 提 供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもに応じた特別支援計画を作成し、実施している他、外出や地域交流等の集団活動を実施している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			送迎、役割分担、スケジュール表を作成、活用し、業務開始前に打ち合わせしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		送迎が遅くなってしまう日など、必ずしも行えているわけではない。後日に振り返る機会を設ける等、工夫していく必要がある。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回活動後に記録をとり、職員間で状況共有している。

関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとにモニタリングを行う機会を設け、必要に応じて支援計画を見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		宿題や製作に取り組み機会を作り、子どもが自分でできたことを褒めることで共に達成感を味わっている。他にも地域の図書館等、近隣施設での活動も行っているが、今後活動範囲をより広めて行っていきたい。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			児発管をはじめ、その子どもの支援に最も適した有資格者が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			連絡ノートを活用し、学校や保護者を通じて情報交換を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			利用開始前に主治医から指示書をいただき、連絡先等を交換し、いつでも連絡が取れるようにしている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			現時点ではしばらくの間移行する利用児がいないが、今後体制を整えていく。

者との連携	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		各地域の相談支援や児童相談所から利用児についての情報を得ることがあるが、十分な機会が得られているとはいえない。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			地域の図書館や買い物学習を通して地域交流の機会を頻繁に作っている。
	②7	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○		案内が届けば参加しているが、十分な機会が得られているとはいえない。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートや送迎の際に学校での様子も含めて子どもの1日の状況を伝えるようにしている。

	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			半年ごとの面談等で保護者から話を伺い、助言している。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		契約の際に書類を配布しているが、口頭での説明は十分に行えているといえない。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			面談や連絡ノートを通じて、適宜行っている。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者の活動がある時はなるべく利用できるようにする等、支援は行っているが、保護者会等は十分に開けていない。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			連絡があった際、ただちに職員間で情報を共有し、対応するようにしている。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	③5	個人情報に十分注意しているか	○			匿名性を心がけ、記録、管理を心がけている。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもや保護者に伝わりやすい資料作りや言葉がけに配慮している。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			必要に応じて今後企画していく必要がある。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			資料を作成し、配布している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		避難場所は周知しているが、実際に訓練を行っていない。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			必要に応じて適宜行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現在のところ、身体拘束が必要な利用児がいない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		現在のところ、対応が必要な利用児がいない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		事例集等は作成できていないが、問題行動があればすぐに話し合えるようにしている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			
	②	送り迎えの時間等、送迎サービスに満足しているか	○			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		入口がスロープで狭く、滑りやすくて車いすの子が入るのが大変そう。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	○			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	○			
	⑥	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			
	⑩	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		
	⑪	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			
	⑫	個人情報に十分注意しているか	○			
	⑬	活動の内容、子どもの様子を記した連絡ノートの内容に満足しているか	○			
非常時等	⑭	緊急連絡が必要な際、施設或いは保護者へ連絡が取れるようになっているか	○			
	⑮					

の 対 応		台風や大雪等、緊急時の対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		○	市外の学校なので、こちらから伝えることも多いが、連絡すると対応してくれている。
満足 度	⑯	事業所の支援に満足しているか		○	近くの図書館などには行ってくれているが、遠足とかもう少し遠くの所にも連れて行ってほしい。
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○		